

特集

新生児リハビリテーション —NICUからの取り組み

本 特集では、「新生児リハビリテーション」と題し、NICUにおけるリハビリテーションの実際や看護ケア、その後の在宅医療の実際など、臨床に携わっていらっしゃる各分野の先生方に、それぞれの現状と取り組み、課題、展望などについて解説していただきました。

現状と課題 濱 郁子氏, ら7

昭和 50 年以降、出生数は年々減少を続け、ながらく少子高齢化が問題となっている一方で、出産年齢の高齢化や基礎疾患をもつ女性が妊娠可能となるなどハイリスク妊娠の増加、早産・低出生体重児の増加により新生児医療の必要性は年々増してきている。新生児医療やリハビリテーションの変遷と現状、課題と展望などについて解説している。

NICU の現状 小林正久氏13

脳性麻痺と診断される児の多くは NICU 入院歴をもち、療育の現場では NICU とのかかわりは大きい。本章では、新生児期の脳障害を中心に、NICU の現状について概説している。NICU 入院患者に対するリハビリテーションは、失われた神経学的機能に対して行うのではなく、これから発達してくる脳と身体との連携を調整して、発達を促すことが主眼となる。障害をもつ児の受け皿として障害児施設の整備が望まれる。

看護の実際 阿部知佳子氏19

NICU 看護のポイントは、専門的な知識・技術の習得、ディベロップメンタルケアや新生児を尊重したケアの実践、家族への支援であるといえる。NICU 看護の実際として、ポジショニング、ホールディング、リハビリテーション職種との連携の実際、哺乳支援、発達支援の実際を紹介している。NICU での

書評	臨床が変わる！(PT・OTのための認知行動療法入門)(評者：田島明子).....	30
	服部リハビリテーション技術全書 第3版(評者：吉尾雅春).....	49
	運動療法の「なぜ？」がわかる超音波解剖[Web 動画付](評者：福井 勉).....	57

ニュース	大学でも合理的配慮、差別解消法施行へ実践交流—障害学生の支援協議会が発足.....	11
	全ろう認定に脳波検査—不正防止へ対応策(厚生労働省).....	36
	認知症当事者、初の団体発足—基本法など政権提案へ.....	64
	「ノーマライゼーション・障害者の福祉」11月号特集目次.....	68
	第22回総合リハビリテーション賞贈呈式開催される.....	69

リハビリテーションの介入は、家族の心理面にも影響することが多いため、早期介入には、周産期特有の精神的不安定さを考慮したアセスメントと細やかな配慮が求められている。

家族ケア 福岡由理氏25

2014 年の診療報酬改定による周産期の廃用症候群のコード化により、リハビリテーション職が周産期に介入する機会が増えつつある。妊娠中の循環、呼吸、代謝、筋骨格、さらにハイリスク妊娠について述べたうえで、リハビリテーションでどうかかわっていくかについて、運動療法を行うための条件や中止基準、理学療法士がかかわる意義などについて解説している。

NICU 出身の子供たちのフォローアップについて 笛木 昇氏31

NICU に入院した子供たちと家族に対し、入院中から育児支援を行い、その発達予後をフォローアップし、多職種の連携の中で環境調整し、児と家族が社会参加できるようにしていくことが大切である。本稿では、極低出生体重児のフォローアップ体制と病的新生児のうち、NICU 長期入院者の現状と問題点についてまとめている。リハビリテーションはライフステージに沿って進んでいくと思われ、地域でその児と家族を受けとめてあげ、家族の受容を助け、学校の先生や関係者との連携を築けるように支援していくことが必要である。

お知らせ 日本リハビリテーション連携科学学会第 16 回大会..... 68